



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月9日

上場会社名 ASTI株式会社
 コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 波多野 淳彦
 (氏名) 上野 敏宏
 TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	33,907	30.5	1,040	505.5	1,570	556.9	1,109	813.7
2022年3月期第2四半期	25,987	46.4	171		239		121	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,241百万円 (338.3%) 2022年3月期第2四半期 511百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	354.81	
2022年3月期第2四半期	38.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	45,669	21,392	46.8
2022年3月期	42,751	19,276	45.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 21,368百万円 2022年3月期 19,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		40.00	40.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	14.0	1,800	540.2	1,800	114.1	1,400	99.2	447.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	3,417,006 株	2022年3月期	3,417,006 株
2023年3月期2Q	290,851 株	2022年3月期	290,770 株
2023年3月期2Q	3,126,194 株	2022年3月期2Q	3,126,283 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対する影響からの経済活動の持ち直しが見られるものの、世界的な金融引き締めの影響による円安相場の加速、ウクライナ情勢に起因する材料・エネルギー価格の高騰など、当社を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、昨年度発生したベトナム子会社のロックダウンに伴い実施していたバックアップ生産等の臨時生産体制の正常化を図るとともに、中期計画（VISION2025）の2年目として、重点事項の実現に向けても取り組みを進めてまいりました。低炭素社会の実現に資する関連製品の生産・開発拠点となる新工場の建設、生産体制強化に向けたフィリピン子会社の稼働準備等、注力して取り組みを実施しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、各セグメントにおいて販売が増加したことにより、売上高は33,907百万円（前年同期比30.5%増）となりました。円安等の影響により民生産業機器において利益減少があったものの、ワイヤーハーネスの販売増加に伴う付加価値の増加があり、営業利益は1,040百万円（同505.5%増）、経常利益は1,570百万円（同556.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,109百万円（同813.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,917百万円増加し、45,669百万円となりました。現金及び預金の増加（前連結会計年度末と比較して1,345百万円増）及び原材料及び貯蔵品の増加（同1,155百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より801百万円増加し、24,277百万円となりました。支払手形及び買掛金の増加（同731百万円増）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より2,115百万円増加し、21,392百万円となりました。利益剰余金の増加（同984百万円増）及び為替換算調整勘定の増加（同1,140百万円増）等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は46.8%となり、前連結会計年度末と比較して1.8ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,964,906	3,310,125
受取手形及び売掛金	8,792,248	9,321,096
電子記録債権	3,053,226	1,778,066
商品及び製品	1,853,083	2,145,415
仕掛品	1,349,683	1,592,353
原材料及び貯蔵品	9,926,446	11,081,922
その他	2,048,033	1,082,017
貸倒引当金	△781	△607
流動資産合計	28,986,847	30,310,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,419,681	10,910,754
減価償却累計額	△6,131,928	△6,420,540
建物及び構築物 (純額)	4,287,753	4,490,214
機械装置及び運搬具	11,789,913	13,103,229
減価償却累計額	△8,173,023	△9,217,096
機械装置及び運搬具 (純額)	3,616,889	3,886,132
土地	2,788,610	2,822,817
建設仮勘定	418,556	1,414,351
その他	4,834,325	5,006,371
減価償却累計額	△4,143,264	△4,336,449
その他 (純額)	691,060	669,922
有形固定資産合計	11,802,872	13,283,437
無形固定資産	811,937	897,369
投資その他の資産		
投資有価証券	614,692	599,540
繰延税金資産	321,005	340,822
その他	216,520	240,051
貸倒引当金	△1,999	△1,999
投資その他の資産合計	1,150,218	1,178,415
固定資産合計	13,765,028	15,359,222
資産合計	42,751,875	45,669,611

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,082,495	5,813,598
短期借入金	7,985,579	5,279,198
未払法人税等	197,004	516,090
賞与引当金	466,870	692,419
製品保証引当金	13,789	14,369
その他	1,610,185	1,542,460
流動負債合計	15,355,923	13,858,137
固定負債		
長期借入金	7,785,846	10,051,554
退職給付に係る負債	108,066	123,973
その他	225,535	243,472
固定負債合計	8,119,448	10,418,999
負債合計	23,475,372	24,277,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	13,401,402	14,385,546
自己株式	△417,495	△417,651
株主資本合計	18,100,221	19,084,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,530	304,255
為替換算調整勘定	839,627	1,980,005
その他の包括利益累計額合計	1,157,157	2,284,261
非支配株主持分	19,124	24,003
純資産合計	19,276,503	21,392,473
負債純資産合計	42,751,875	45,669,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	25,987,064	33,907,529
売上原価	23,866,919	30,572,918
売上総利益	2,120,144	3,334,610
販売費及び一般管理費	1,948,295	2,294,006
営業利益	171,848	1,040,604
営業外収益		
受取利息	12,880	2,229
受取配当金	6,484	6,935
為替差益	32,581	560,437
補助金収入	15,212	27,036
助成金収入	485	7,652
保険解約返戻金	18,340	4,496
その他	41,874	32,238
営業外収益合計	127,858	641,028
営業外費用		
支払利息	33,086	41,126
デリバティブ評価損	—	42,223
その他	27,533	27,832
営業外費用合計	60,620	111,182
経常利益	239,086	1,570,450
特別利益		
固定資産売却益	212	19
特別利益合計	212	19
特別損失		
固定資産処分損	8,314	24,372
特別損失合計	8,314	24,372
税金等調整前四半期純利益	230,983	1,546,097
法人税等	110,650	433,919
四半期純利益	120,333	1,112,177
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,065	2,983
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,399	1,109,193

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	120,333	1,112,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,254	△13,274
為替換算調整勘定	342,796	1,142,273
その他の包括利益合計	391,050	1,128,998
四半期包括利益	511,384	2,241,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	512,358	2,236,297
非支配株主に係る四半期包括利益	△974	4,879

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,344,763	9,244,185	8,349,458	25,938,407	48,656	25,987,064
セグメント間の 内部売上高又は振替高	200,056	39,544	37,278	276,878	59,922	336,801
計	8,544,819	9,283,729	8,386,736	26,215,285	108,579	26,323,865
セグメント利益又は損失(△)	50,612	368,973	△106,297	313,289	△159,316	153,973

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	25,987,064
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△336,801	—
計	△336,801	25,987,064
セグメント利益又は損失(△)	17,875	171,848

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額17,875千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,397,915	11,304,510	13,168,016	33,870,442	37,087	33,907,529
セグメント間の 内部売上高又は振替高	278,442	110,263	39,108	427,813	66,075	493,889
計	9,676,357	11,414,773	13,207,124	34,298,256	103,163	34,401,419
セグメント利益又は損失(△)	152,973	221,750	785,247	1,159,971	△138,478	1,021,493

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	33,907,529
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△493,889	—
計	△493,889	33,907,529
セグメント利益又は損失(△)	19,111	1,040,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額19,111千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。